



令和5年度

小規模多機能型居宅介護 サービス評価

小規模多機能ホームおあしす重久

◆事業所自己評価

◆小規模多機能型居宅介護「サービス評価」総括表

令和6年3月28日

小規模多機能ホームおあしす重久

霧島市国分重久411番地3

電話 0995 (48) 5866

FAX 0995 (48) 5877

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和6年2月28日(18:30 ~ 19:00)

1. 初期支援(はじめのかかわり)

メンバー 12人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?		12			12

前回の改善計画	新規利用者様の不安な気持ちに寄り添いながら、職員間での情報共有やミーティングを適宜行い、ケア内容やコミュニケーションの取り方など配慮できるようにする
前回の改善計画に対する取組み結果	利用者様へ意識的に関わるように努め、職員間での情報共有を随時行い、全員が統一した対応ができるようにしてきた

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	2	10			12
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?		10	2		12
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか?	2	9	1		12
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	1	10	1		12

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること ・「事前情報」はカンファレンスや会議、朝の申し送り、連絡ノート等で情報共有できるようにしている ・利用開始後は話しやすく、聞きやすい雰囲気作りに努め、利用者様同志の関係性作りのため、席の配置など考慮している緊張を和らげるよう全職員で心掛けている
--------	---

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること ・送迎時に家族や介護者と会う事が少なく、本人との関係性を知ることができていない(ニーズを把握できていない) ・書面だけでは理解しきれない面があり、周知・伝え方にも課題がある
---------	--

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) 事前情報の把握や随時のミーティングを適宜行い職員全員が周知出来るように計らいながら、本人・家族の思いに寄り添い、困り事や生活状況の把握を通して、適切な理解を深め、早期に支援ができるようにする
---------------	---

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日	令和6年2月28日（ 18:30 ～ 19:00 ）
-----	----------------------------

2. 「～したい」の実現（自己実現の尊重）

メンバー	12人
------	-----

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	0	8	3	1	12

前回の改善計画	1
① 利用者様の思いを引き出し、声にならない声の代弁や意思を紐解くなど、目標の具体化に努める ② 個々の目標に対して定期的に振り返りを行い、必要なケアの実践や自己実現に向けた支援を行う	
前回の改善計画に対する取組み結果	定期的にカンファレンスを開く事で、利用者の目標や達成状況を振りかえることが出来ており、必要時ケアの見直しに繋がっている

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	「本人の目標（ゴール）」がわかっていますか？	1	8	2	1	12
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか？		9	2	1	12
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか？		7	4	1	12
④	実践した（かかわった）内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか？		8	3	1	12

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> 定期的なカンファレンスでは、常に利用者様の希望する目標に照らして、達成状況やケアの振り返りを行ない、次への支援内容を共有している 日々の関わりの中では、利用者様自身がどうしたいのかとコミュニケーションをとりながら対応するよう心がけて支援に繋がっている。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> 利用者様個々の「目標」への理解や把握が十分でないことや、介護記録に当たっても目標に対する達成状況を評価する視点など、目標を意識した記録ができていない 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> 利用者様本人の希望する「長期的な目標」及び、それを実現する為の「短期的な目標」を知り介護記録の際も「短期目標」を意識した記録（評価）が行える意識する。 業務の中でご本人とコミュニケーションをとるように心掛け、自ら意思を言う事の困難な方の気持ちを汲み取れるように努める。 	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和6年2月28日 (18:30 ~ 19:00)

3. 日常生活の支援

メンバー 12人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?		9	2		12

前回の改善計画	
① 暮らしの情報「私の以前の暮らし方ノート」を活用し、生活習慣や趣味など「以前の暮らし方」を7つ以上把握していく	
② 日々の関わりや記録を通して、ご本人の気持ちや体調の変化に気付き、日常生活の支援を適切に行う	
前回の改善計画に対する取組み結果	
意識的な日々のかかわりはできているが、「私の以前の暮らし方ノート」の活用は不十分だった	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?	1	1	9	1	12
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	1	10	1		12
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?	1	10	1		12
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	6	7			12
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	1	10	1		12

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> 日々の関わりの中での変化の把握や情報については、朝の申し送り・随時のミーティングやカンファレンスで確認し、共有できている 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> 「私の暮らし方ノート」の周知や活用が不十分だったこともあり、「以前の暮らし方」についての把握が十分ではなかった 情報を職員全員が常に把握し周知しきれていなかった。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
利用者様が自分らしい暮らしを継続出来るように「以前の暮らし」を意識的に把握し、これまでの暮らしを支援出来るように情報の共有と周知を徹底する。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和6年2月28日（18:30～19:00）
4. 地域での暮らしの支援	メンバー	12人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計（総人数）
① 前回の課題について取り組みましたか？		7	5		12

前回の改善計画	地域に積極的に関わっていく事で、利用者様の自宅や地域での生活ぶりを知っている家族・地域の方々を把握し、支援に活かせるようにする
前回の改善計画に対する取組み結果	コロナ禍の影響もあり、積極的に地域に出かける機会はおもてなかった

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計（総人数）
① 本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか？		7	5		12
② 本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか？		7	4	1	12
③ 事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか？		7	4	1	12
④ 本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか？		2	7	3	12

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・送迎や訪問時にご家族へ事業所での本人の様子を伝えたり、ご自宅での様子を伺ったり情報を得たときは必要に応じてご共有を行っている。 ・利用者様宅や近所で地域の方にあつた時など、挨拶、声掛けに努めている。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・利用者様一人一人の「社会資源」についての理解が出来ていない、地域交流がほとんど出来なかった。民生委員さんとの関わりもほとんどおもてなかった 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ・利用者様一人一人の生活上のつながりへの理解を深め、本人を取り巻く、社会資源を把握出来るように交流に努め、お一人一人の支援に活かせるようにしていく。 	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令6年2月28日 (18:30 ~ 19:00)

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー 12人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?		9	3		12

前回の改善計画	
① 利用者様のニーズを捉え、事業所のみでなく、地域の資源・機能を合わせて必要な支援を提供する ② 利用者様本人や周囲の変化に気づき、適宜適切な支援を柔軟に対応する	
前回の改善計画に対する取組み結果	
利用者の変化への気づきや事業所での情報共有の上、支援に活かすことは出来ていたが、社会資源への理解が不足していた	

◆今回の自己評価の状況2

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?		5	7		12
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	2	8	2		12
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか?	2	9	1		12
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	2	9	1		12

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> 利用者様の体調やご家族の状況に合わせて、ニーズに応じたサービス提供ができるように利用日の変更・時間の調整・宿泊の利用など柔軟に対応できている。 健康観察や状態変化に早期に気づき、家族・病院等と情報共有し、必要に応じて適宜適切に対応している。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> 地域の資源への理解不足がある 地域交流不足の為 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> 個々の利用者様を取り巻く「地域の資源」を把握し、利用者様の変化について、身体面・気持ちの変化を多方面から捉え、適宜適切なニーズに合わせて支援に活かせる様にする。 	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和6年2月28日(18:30 ~ 19:00)
6. 連携・協働	メンバー	12人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?		1	6	5	12

前回の改善計画	<p>①職員が地域へ出かけたり、地域の方々に来ていただいたりする関係を築く中で、地域との連携や共同活動を進めるとともに、利用者様の地域活動への参加を支援する</p> <p>②事業所の推進会議や利用者様の担当者会議等へ、職員が参加できる機会を増やす</p>
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍にあって、地域行事への参加や事業所への受入れ等実施できていない ・一般職員が担当者会議へ参加する機会を作る事は難しかった。運営推進会議は開催されなかった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	その他のサービス機関(医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所)との会議を行っていますか?		1	6	5	12
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか?			3	9	12
③	地域の各種機関・団体(自治会、町内会、婦人会、消防団等)の活動やイベントに参加していますか?			2	10	12
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか?			1	11	12

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・地域の方からのご相談やご意見を頂く機会があった。包括支援センターからの相談・紹介もあり、必要な対応を行った。 ・運営推進会議は開催は2回開催出来ましたが、資料作成した報告書は定期的に推進委員へ手配りする場を通して、意見を頂ける機会を持つようにした。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・地域で以前のような行事等が開催され招待いただいたが、事業所として参加する機会がなかった。また、事業所としても、地域の方に参加していただく場も提供出来なかった。 ・他の事業所との交流もなく、連携が進められていない。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍の対応はあるが、地域との交流は制限の解除されることが予測される中で、感染防止対策を厳重に行いながら、地域の行事参加や事業所への関わりが持てるよう工夫していく。 	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和6年2月28日(18:30 ~ 19:00)

7. 運営

メンバー 12人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?		11	1		12

前回の改善計画	①職員全体で、登録利用者様以外の方々や地域の困り事に気付いたり、考える機会をもてるようにする ②利用者様・ご家族・地域からの苦情や意見を大切に、皆で意見交換を行い、ケアの質向上や事業所の運営改善に活かしていく
前回の改善計画に対する取組み結果	寄せられた意見や苦情は、改善の為に「宝」であることを認識し、その都度職場で話し合い、運営改善に向けて対応してきた

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができますか?	1	10	1	1	13
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	1	11		1	13
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?		5	7	1	13
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取り組みを行っていますか?	1	2	5	5	13

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・家族・介護者からの苦情や意見は全員で共有し、話し合い、その都度運営改善に努め記録に残している。 ・カンファレンスやミーティングの場で改善の為に積極的な意見が言えている。 ・外仕事にご家族・地域の方から意見をよく聞く機会が増えた。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・地域の方々からの意見や要望を伺うことがなく、「地域の介護相談所」としての役割を果たす機会が少なかった ・地域との協働した取り組みが出来なかった。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
小規模多機能ホームの職員としては登録利用者様以外の方々への声掛けも行い、地域の困り事に気が付き、地域との協働した取り組みが、出来るように努めます。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和6年2月28日 (18:30 ~ 19:00)
8. 質を向上するための取組み	メンバー	12人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1	8	2	1	12

前回の改善計画	<p>①リスクマネジメントに関する学習を深め、ヒヤリハット報告を意識的に行い、より安全なケアに努める</p> <p>②職場内研修では職員がより主体的に研修に関われるように、講師を分担するなど進め方を工夫する 職場外研修には多くの職員が参加できる機会を作る</p> <p>③地域連合会の活動への参加や情報共有を行い、他事業所の取り組みを質向上に活かしていく</p>
前回の改善計画に対する取組み結果	「ヒヤリハット」報告書の提出が増えるなど、安全にケアできるような取り組みができた

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	研修 (職場内・職場外) を実施・参加していますか	4	7	1		12
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	2	6	4		12
③	地域連絡会に参加していますか	2	1		9	12
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	1	7	3	1	12

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> 職員会議への参加しており「事故報告書」と「ヒヤリハット報告書」や施設内研修を通して、職場全体として安全性・外部研修への参加意識が更に高まってきており、安全なケアに努める事が出来た。 毎月の職場内研修については、職員が担当を分担して講師を担うことができ担当した研修に対して意識付けが出来た。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> 職場外研修に対して、職場外研修への参加の機会が少なく、参加者が限られた。 地域連絡会への参加職員が限られ、他事業所の交流の機会が持てなかった。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> 専門職として職能団体への積極的な加入や研修参加を計画的に各自の年間目標に沿って研修を目指し、スキルアップや自己目標に即した研修を受講できるようにする。 施設内外研修に対しての参加を報告書計画の変更行う。 	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和6年2月8日(18:30~19:00)

9. 人権・プライバシー

メンバー 12人

◆前回の改善計画に対する取り組み状況

個人チェック集計欄	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
① 前回の課題について取り組みましたか?		12			12

前回の改善計画
①恒に人権を尊重し、プライバシーに配慮した声かけ、ケアを心がける ②成年後見制度に関する学習を行い、理解を深める
前回の改善計画に対する取り組み結果
介護職員として利用者様の人権を尊重した対応や個人情報の保護の重要性を意識して日常ケアに当たることを心がけてきたが、場面によってはまだ充分とはいえない面があった

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
① 身体拘束をしていない	11	1			12
② 虐待は行われていない	11	1			12
③ プライバシーが守られている	8	4			12
④ 必要な方に成年後見制度を活用している	3	3	3	3	12
⑤ 適正な個人情報の管理ができている	8	4			12

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	・人権については勉強会や日頃のミーティング等でも取り上げ、常に意識しながら日常ケアに取り組んだ ・権利擁護研修参加を通して内容を共有し、実技研修に参加することで、意識しての声掛けに取り組んだ

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
	排泄誘導時の声かけ、バイタル情報についてホール内で大きな声で話すなどの個人情報の取り扱いが意識下でない言動があり、職員間での注意をお互いにするのがあった。

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
	・高齢者施設の介護職員として、権利擁護の研修内容の周知を徹底して改めて学習し、人権やプライバシーの尊重に繋がる対応をさらにこころがける。

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	株式会社 メディコープ	代表者	代表取締役 中道 浩二	法人・ 事業所 の特徴	「もうひとつのわが家」と思っていただけよう利用者様を中心に家庭的な雰囲気作り に努めています。利用者様の得意なことを発揮して頂けるようにしています。職員は利 用者様やホームのために自分ができることを考え、力を発揮してくれています。また、 地域と積極的に関わり、地域に根ざした事業所を目指しています。
事業所名	小規模多機能ホーム おあしす重久	管理者	瀬戸川 るみ子		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	0人	0人	3人	2人	1人	0人	0人	1人	0人	7人

項 目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価 の確認	事業所での運営推進会議に職員の 参加か出来る様にする。 避難訓練を地域に声掛けをし、ま た、行政・地域と交流を図れるよう に努める。	運営推進会議の開催が3回と限ら れ職員を毎回参加することが出 来なかった。避難訓練も事業所だ けになってしまった。	何とか出来ているが多いので、出来てい るようになるように意識して行っては。	運営推進会議への職員の 参加出来るように勤務の 調整を行っていき、行政・ 地域との交流を図れるよ うに努める。
B. 事業所の しつらえ・環境	地域の方、利用者様、ご家族、来客 者、近隣の方には、いつも元気に 挨拶をして交流に努める。 ・事業所の前の公道に出入りする際 はゆっくり出入りする	事業所前の畑作業中に、地域の方 からの挨拶や会話をして交流を 図れることが出来た。	門や壁がきれいになりましたね。 雨降りの日に水たまりが出来なくなっ たが、水路が気になりますね。	事業所だけでなく、畑や地 域の散歩を通して気楽に 挨拶・会話できる環境を継 続できるように活動して いきます。
C. 事業所と地域の かかわり	職員が、自治会主催の活動・行事に 参加出来るようにシフトを調整し て交流できるようにします。また事 業所を知って頂くため事業所の場 所を分かりやすく するために職員で、看板を手作りし て目印を作ります	地域の夏祭り・掃除・総会に参加 することが出来なかった。看板作 りも出来なかった。	地域に住んでいる方が、増えていま すね。気になることは、聞いてくださ い。	自治会主催の活動・行事に 参加できるように勤務調 整と、地域の利用者様も参 加できるように調整して 行きます。
D. 地域に向いて 本人の暮らしを 支える取組み	・おあしす便りは、行事、日常の様 子が分かるように作成して、顔を 知っていただけるように努め、利 用者様の住んでいる地域内で一 人でも協力者を見つけるように していく。	利用者様個別での地域で、民生委 員の方と密に連携が取れる方も いらっしゃいますが、全体に少な いです。	近くの方で、気になり電気がついてい ると安心します。 気になることが、あったら事業所に連絡 して良いですか？	利用者様の地域活動を把 握できるように送迎時や 訪問時など心がけ一人 でも協力して下さる方を見 つけていく。

<p>E. 運営推進会議を活かした取組み</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・運営推進会議に近隣事業所への参加を呼びかける（保育園、児童関連事業所、近隣施設） ・新たな自治会役員と関係作りに努め、事業所を知っていただくように努める。 ・運営推進会議にスタッフも交代で参加し、地域の情報交換を行うようにしていく。 	<p>運営推進会議への参加の声掛けに近隣施設（アメニティ）参加して下さった。自治会に入っており回覧板での繋がりはできている。運営推進会議へ公民会長・地域代表者・民生委員の代表者が参加して下さった。</p>	<p>事業所としては訪問等大丈夫ですか？民生委員（司法書士）聞きたいことがあれば、聞いてください相談にのります。</p>	<p>今後も地域代表の方近隣施設の方と参加して頂き関係づくりに努め事業所をもっと多くの地域の方知って頂けるようにしていきます。</p>
<p>F. 事業所の防災・災害対策</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の防災訓練に参加する。事業所の防災訓練に地域の方や近隣のご家族等へ参加・協力を呼びかける。 ・避難経路上に障害物をおかないようにする。 ・日常の中に災害が起きた時にすぐに行動できるように職員、利用者に意識付けを行う。 	<p>地域の防災訓練に参加できませんでしたが、事業所の避難訓練は実施できました。避難経路の整理も定期的に行っています。事業所で避難訓練を行っていることで意識付けになっています。</p>	<p>前もって準備することは大事ではないですか。高齢者の方がおられるので、点検が必要ですね。利用していなくても、地域の方も避難できるのですね。</p>	<p>地域の避難訓練に職員が、参加できるようにしていきます。また事業所の避難訓練を運営推進会議の中で開催できるように検討させていただきます。</p>

